

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 10月25日 (13:00~14:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 細見・西牧・芦田・中澤・荒木・松本・田淵・山田・志村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	1人	0人	0人	9人

前回の改善計画

- ・利用者の基本的な情報やニーズはケアマネジャーが聞き出せている。それ以外の情報は信頼関係を作りながら聞き取りを行う。
- ・送迎時に話しが出来るように心がけているが、不安な点の聞き取りまで至らない。和楽での様子を伝える際、家での様子を聞くなどお互いに情報の共有をした上で、家での不安な点を聞き取る。

前回の改善計画に対する取組み結果

○基本的には所長、ケアマネジャーが事前に伺って情報を聞き出しており、職員にも伝達出来ている。相談から利用までが早い人は情報が遅れる事もあるが、送迎時や利用が始まってから聞き取りをして不安な面も解消している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8	1	0	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	9	0	0	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	9	0	0	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	9	0	0	0	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○利用者と話をして、過去の楽しかったことの聞き取りをして元気に楽しく過ごして頂く様に配慮している。

○送迎時や空き時間に話をして聞いている。ノート等で様子を伝えあったりしている

○ミーティングを通して、利用者の情報やどういう支援をしたらいいか相談出来ている。

○利用者のニーズに合わせて小規模としてのサービス提供の使い分けが出来ている。

○送迎時に家族と会う度、日々の様子や状況変化を伝える事が出来ている。訪問時にコミュニケーションがしっかりとれる時間も作るように心掛けている。

○ケアマネジャーとして聞き取りをした分も加えて共有出来ていると思う。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

○もう少し詳しい話や突っ込んだ話については信頼関係が出来てからでないと聞き取りが出来ない。

○まだ引き出せていない本人の不安があると感じる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 10月25日 (13:00~14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 細見・西牧・芦田・中澤・荒木・松本・田淵・山田・志村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	1人	0人	0人	9人

前回の改善計画

・コミュニケーションを取りにくい利用者も担当とは違う職員やタイミングによってはよく話が出る時がある。担当者が聞き出して欲しい情報を職員に伝達しておき、話が出るタイミングで聞き出しを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

○職員同士で意見交換や聞き取りも担当を分けてしている。出勤簿にしたい事を書かれる利用者もいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	8	1	0	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	8	1	0	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	8	1	0	0	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	8	1	0	0	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○小規模介護計画において『人生目標』『利用目的』の聞き取りをしている。日々の状態や利用者の声などの情報を収集してミーティングの場でもケアの見直しやアプローチ、考え方、利用者の望む生活に近づけられるように話をしている。

○業務ミーティングで利用者の日頃の気付きやして欲しいと思う所は発言するようにしている。

○ミーティング内で意見交換をして、それによって利用者のしたい事と合わせて支援に繋げている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

○個別ケアで本人のしたい事を出来ておらず、もう少し個人支援が出来るところがあると思う。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 10 月 25 日 (13:00~14:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 細見・西牧・芦田・中澤・荒木・松本・田淵・山田・志村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9 人	0 人	0 人	0 人	9 人

前回の改善計画	<p>・10 個以上という具体的な数字にこだわらず、過去の生活歴など必要な情報の聞き取りをして小規模ケアプランに落とし込み、過去の生活歴をヒントにしたケアに繋げる。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>○10 個の数字にこだわらず、情報を聞き出してプランに活かしている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10 個以上把握できていますか?	5	4	0	0	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	9	0	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	8	1	0	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	9	0	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	9	0	0	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○手先の仕事で物づくりをされていたことを聞きだし、プランに活かした。</p> <p>○利用者の気持ちや体調の変化があれば、職員同士で相談し、対応出来ている。</p> <p>○変わったことがあればどういった介助をすればいいか、相談して介助方法を考えている。</p> <p>○ADL を把握し、出来る範囲の確認、自立出来る所は共有しながらケアにあたる事が出来ている。</p> <p>○ミーティングは特に利用者について、意見を交わしあえている。</p> <p>○小規模ケアプランを立てることによって担当者も責任を持って考えて自分でわからない所は他の職員にも聞き取りをしている。</p> <p>○自身の気付いた点を所長などに伝えて相談出来ている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○利用者の生活状況の聞き取りを情報として何うが、深くまでは理解出来ていない。</p> <p>○ミーティング時に小規模介護計画の更新が出来ていない場合がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 10月25日 (13:00~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 細見・西牧・芦田・中澤・荒木・松本・田淵・山田・志村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	0人	0人	0人	9人

前回の改善計画	・小規模介護計画書の『仕事・生活歴』の欄に休みの日の過ごし方や、している事の聞き取りをして記入する。内容から生活課題を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	○小規模介護計画書の『仕事・生活歴』の聞き取り、出勤簿の記入から情報を得て課題検討出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	9	0	0	0	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	7	2	0	0	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	9	0	0	0	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	9	0	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○通いの利用日以外の日はどのように過ごしているのか、会話の中で聞き取りが出来ている。</p> <p>○訪問時にAM,PMの過ごし方の聞き取りをしている。</p> <p>○月1回の行事で利用者と地域の方との関りが出来ている。</p> <p>○仕事が好きやと言われた利用者の方に食器の片づけや洗い物などしてもらっている。</p> <p>○自身が地域に住んでいる利点を生かして、行事などを伝えている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○現在、所長やケアマネジャーが民生委員とかかわりがあるが、全員は把握出来ていない。</p> <p>○地域との関わりが把握出来ていないところがあると思う。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 10月25日 (13:00~14:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 細見・西牧・芦田・中澤・荒木・松本・田淵・山田・志村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	0人	0人	0人	9人

前回の改善計画  
 ・地域資源に何があるのかがわかりにくい。地域資源はどういったものがあるのかリストアップをしておき、地域資源の活用が必要な方に提案出来るようにしておく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
 地域資源のリストアップをもらい、職員で目を通しており、必要と思った方には声をかけるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	7	2	0	0	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	0	0	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	9	0	0	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	0	0	0	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 通院時にシルバー人材センターを利用している。
- 気分が優れない時や体調が悪い時は通所を訪問に切り替えるなど対応している。
- 利用者の状態に合わせて変化があれば、所長に相談し対応出来ている。
- 毎日の状態観察から報告、連絡、相談を心掛けて取り組んでいる。
- 日々の利用者の状態に合わせて、サービスの使い分けが出来ている。
- 災害時のケアプランを立てる必要があることから、民生委員と顔合わせする機会があった。地域資源リストも持っている方から頂き、参考にしている。
- 体を動かす前に体の状態を聞き取りして出来るか出来ないかの判断している。
- 緊急時に宿泊の切り替えをした。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 時間を作って連携したいとは思っているが、利用者全員の民生委員とは会えていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 10月25日 (13:00~14:00)

6. 連携・協働

メンバー 細見・西牧・芦田・中澤・荒木・松本・田淵・山田・志村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	2人	3人	0人	9人

前回の改善計画	・時間的に出席は難しいので、事前に地域の事で相談があれば、自治会長に報告をしておく。自治会会議後は会議録を預かり、和楽の郷で協力出来る事がないかを検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	○必要があれば地域相談しているが、会議録の預かりや話が来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	9	0	0	0	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	8	0	1	0	9
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	9	0	0	0	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	8	1	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○月に1回行う地域交流行事を通して地域の方と交流している。行事の中で地元の敬老会と交流したり幼稚園の児童を招いたりする機会がある。また、行事参加者が普段の日に事業所に立ち寄られることもある。</p> <p>○8/12の草山花火大会でたい焼き屋を出店している。</p> <p>○ケアマネとして担当者会議を行っている。又、月一回の定例会に出席している。</p> <p>○会議には基本所長、ケアマネジャーが参加している。</p> <p>○同地域内に住んでいる事を活かして地域活動などに参加し、利用者にも参加を呼び掛けている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○引き続き、地域の事で相談があれば自治会長に報告する。運営推進会議にて相談をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 10月25日 (13:00~14:00)

7. 運営

メンバー 細見・西牧・芦田・中澤・荒木・松本・田淵・山田・志村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	3人	0人	0人	9人

前回の改善計画  
黄色い旗運動など草山地域での取り組みに積極的な参加や意見交換をする。

前回の改善計画に対する取組み結果  
○送迎時に意識して黄色い旗を見ている。利用者宅の黄色い旗は意識出来てきているが、まだ、迎え時に黄色い旗の出し忘れる時がある。利用変更をして急遽宿泊になった際なども民生委員に話が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	7	2	0	0	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	1	0	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	1	0	0	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	7	2	0	0	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
○苦情を受けたらすぐに所長に伝えて対応が出来ている。  
○マニュアルを基に苦情対応の仕方を覚えた。  
○地域行事への参加や事業所でも毎月地域の方を呼んだ行事を行い、地域交流を図れている。  
○草山地域での取り組みである黄色い旗運動については草山地域に住んでいる利用者にも教えて頂き理解している。地域の方からの苦情についても個別に対応している。  
○苦情を参考にして通行なども配慮している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
○利用者の迎え時に黄色い旗を出し忘れる時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
○黄色い旗を出したり片付けたりする利用者を把握出来るようにして、訪問内容に入れる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 10月25日 (13:00~14:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 細見・西牧・芦田・中澤・荒木・松本・田淵・山田・志村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	1人	0人	0人	9人

前回の改善計画	興味のある外部研修に参加し、外部研修で学んだことを内部研修で講師として伝達研修する。
前回の改善計画に対する取組み結果	外部研修などの参加も出来るようになってきたが、内部研修の講師として伝達研修はあまり出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	9	0	0	0	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	3	0	0	9
③	地域連絡会に参加していますか	8	1	0	0	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	9	0	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○研修にはなるべく参加している。月に一回和楽の郷の業務ミーティングをする前に研修をしている。ケアマネジャーとして月一回の定例会に参加し、勉強会などに出席している。リスクマネジメントについては自分の中で確認しながら行っている。</p> <p>○危険予知をしてインシデント作成に取り組み、情報の共有を行っている。</p> <p>○外部研修に参加し、内容の共有も出来ている。</p> <p>○外部の研修があれば、参加し、研修を受けたらどういう事が学べたか振り返り、周りの職員にも伝達できるようにしている。</p> <p>○資格取得に向けて研修に参加をして資格を取得出来るようにしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○研修に参加しても、その後の伝達研修が出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>○業務ミーティング前に外部研修に参加した職員から伝達研修を行えるように時間を作る。</p>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 10月25日 (13:00~14:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 細見・西牧・芦田・中澤・荒木・松本・田淵・山田・志村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	0人	0人	0人	9人

前回の改善計画	個人ファイルが置いたままになりやすいデスクに、ファイルを片付けるように注意書きをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	○注意書きは継続しており、使用后、個人ファイルは片付けられている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	0	0	0	9
②	虐待は行われていない	9	0	0	0	9
③	プライバシーが守られている	9	0	0	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	0	0	0	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	0	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○個人情報はいった書類は必要な時に出し、用が済めばすぐに元に戻す心掛けが出来ている。 ○研修を通じ上記の項目は全て達成出来ている。 ○個人ファイルについてはキャビネットの中に収納されている。プライバシーについての研修は受けている。 ○身体拘束にならないように環境面でも配慮が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
○自分の声掛けの仕方、接し方、対応の仕方において乱れが生じているかもしれないと感じたり、自分で出来ていると思っけていても他者から見ると不安を感じる事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○接遇についての研修を行い、声掛けの仕方等の見直しを行う。	

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	岡本 のぶ子	法人・事業所の 特徴	和楽の郷は山や畑に囲まれ、近くには小学校や幼稚園があり、子供達の元気な声が聞こえてくるのどかな環境にあります。隣接施設にグループホームがあり、また、向いには診療所があるので利用者が日中、体調を崩された場合受診対応も可能です。小規模多機能として、通所、訪問、宿泊を組み合わせた柔軟なサービスを提供し包括的に利用者、家族の生活を支えています。月に4回程度の音楽療法、脳トレ問題や機能訓練、おしゃべり、レクリエーションなど個別の楽しみを見つけていただけるように支援しています。毎月地域住民の方も参加される行事を10年以上継続して行っており、地域に愛される施設を目指しています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 和楽の郷	管理者	志村 卓哉		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	0人	1人	1人	0人	2人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	地域資源のリストを作成して利用者に提案や地域の方からの相談があった時に対応出来るようにする。	地域資源リストを作成出来たが、活用出来ていない。次の課題にあげる。	『地域資源リストを』提示。今も所使用出来ないが今後ケアプラン作成時や利用者担当職員が見られるようにする⇒(意見)有効に活用して下さい。	職員が回覧出来るようにしておき、ケアマネジャーがプランを立てる時や担当職員が小規模計画を立てる時に地域資源リストを活用する。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所に入りやすい工夫として顔を繋ぐ必要がある。⇒地域行事への参加、出店をして地域に開かれた事業所として認識してもらおう。	利用者の参加は少ないが夏祭りや北っこ広場など地域行事に出店は出来ている。	家族や地域の方が以外は出入りをされていますか？⇒トイレを貸して欲しいと来られる事や地域の方がお出掛けついでに来られるもある。	特になし。
C. 事業所と地域のかかわり	誰でも相談が出来るが、相談しやすいように広報に所長とケアマネジャーの写真をのせて相談出来る事を伝える。	所長、ケアマネジャーの写真を広報にのせて相談出来る事を発信した。	事業所は地域の方に知られるようになりましたね。夏祭りにたい焼き屋を出店していた。北っこ広場にも出店している。来年度から楽市楽座にも出店予定。	地域行事への参加を継続していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	黄色い旗運動に参加をして、草山にある事業所として、地域の方とも関わるようにする。	送迎時に旗の確認をするなど出来ている。	近所の心配な方に声を掛けられているか？⇒相談があれば話をしに行っている。	地域主催のイベントに参加する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	心配である方の事例検討や、事業所での対応で困っていることなど運営推進会議のレジメに入れておき、毎回検討する。	地域の方の相談や事業所からの相談は出来ている。	運営推進会議では地域で心配な方についての質問をしている。事業所の取組みや改善についても振り返り報告をしている。	運営推進会議内で地域行事について話す機会を作る。
F. 事業所の防災・災害対策	運営推進委員会の方に防災訓練に参加してもらえるように、運営推進会議の日に防災訓練を実施する。	運営推進会議の前に運営推進委員会の方が参加する防災訓練を実施出来た。	(質問)避難レベル3が出た時はどう対応したのか？⇒通所を訪問に切り替えさせてもらい、警報発令前後に訪問を行った。⇒(意見)家におられることを民生委員の方にも連絡はしておいた方がよい。コミセンなら2階に避難したほうがよい。非常ベルが1か所だけであるが、全体に聞こえるのか？⇒どこに居ても聞こえる音の大きさです。	避難警報発令時の対応で、民生委員に連絡するという項目を作成し、職員全員が実施できるようにする。